

2023「夏号」



JAとよころ広報誌

夏風

か が や ち

vol.219



第45回 通常総会



5月19日、第45回通常総会を開催しました。本総会は第41回総会以来の対面方式により実施し、本人出席のほか委任状と議決権行使書面を含め197名が出席しました。

冒頭は山口組合長より「令和4年度を振り返ると、7・8月の多雨と日照不足が大きく影響し、全作物が平年収量を下回る実績となった。資材高騰による組合員経済の圧迫を打開するべく中央要請を継続する。生乳生産では乳価の値上げがあったものの、生産現場の実態を十分に反映しておらず、出口対策の負担を懸念している。本年は天候が良好であり嬉しく思うが、依然予断を許さない状態が続く。本町の農業は以前より町や関係機関の支援により生産基盤整備の強化に成果をあげている。また、耕畜連携による豊かな土づくりを重要とし、豊穡の出来秋を迎えたい。」と開会挨拶を述べました。

按田町長より町政の取組指針および組合員の日頃の町政への協力に感謝と総会の盛会への祝辞を頂戴し、続いて系統連合会を代表してJA北海道中央会帯広支所山本支所長が国の農業施策、JAグループの取組内容、系統連合会への理解と協力の感謝を述べました。

議事の進行に際しては、議長に井下睦男さんと山崎仁志さんを選任し議案書に沿って議事を諮りました。



議事は決算報告の令和4年度決算貸借対照表、損益計算書、注記表並びに会計監査人監査および監事の監査を報告し、議案は事業報告、剰余金処分案、令和5年度事業計画など全6案を提出し、審議の結果、全て原案通り可決しました。

事業計画の大綱（一部抜粋）

【ＪＡ運営の好循環】を実践するため、組合員との対話を通じて加速する社会・経済環境の変化へ適応し、持続可能な経営基盤の強化と人づくりに取り組んでまいります。

安全・安心を求める消費者の「食」に対する関心は依然として高く、期待に応える良質な農畜産物の提供に地道に取り組むべく、組合員をはじめ役職員が一丸となった活力あるＪＡづくりを推進して参ります。

実践事項

- ◆出資金増口計画 ◆緊急暗渠排水整備事業 ◆電気牧柵導入・狒友会の駆除に対する助成措置
- ◆肥料・飼料高騰対策 ◆土壌・飼料分析に関する助成措置 ◆牛舎への鳥獣等侵入防止対策
- ◆農業振興計画・中期経営計画の達成、次期計画の樹立 ◆農業等使用基準の適正化
- ◆廃プラスチックの適正処理 ◆人間ドック・脳ドック・ＰＥＴ検査の受診奨励
- ◆不祥事未然防止対策・コンプライアンスの取り組みの強化

山口組合長は閉会挨拶で、「本総会が対面開催になり、活発な質疑・要望が上がり喜ばしい。生産資材、穀物価格が高騰し、農業者は高コストの中で経営を実践している。今まで以上に生産技術を上げ、逆境から脱却し、農家経済を伸長してほしい。組合員皆様の努力が報われる一年になるようサポートしたい。」と述べました。

組合員組織定期総会報告

令和５年度の役員体制を
お知らせいたします。

農産関係

豊頃町麦作振興会

会 長 原 田 二次雄
副 会 長 堀 田 和 稔
副 会 長 松 井 優 博

豊頃町加工馬鈴薯生産組合 (改選)

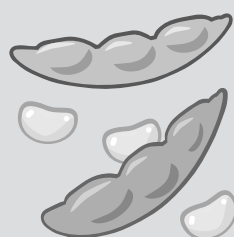
組 合 長 松 崎 哲 也
副 組 合 長 川 口 祥 正

豊頃町種子馬鈴薯生産組合 (改選)

組 合 長 植 村 有 見
副 組 合 長 平 井 敦 志

豊頃町北星豆類採種組合

組 合 長 吉 村 和 敏
企画部長兼会計 永 原 和 也



畜産関係

豊頃町酪農振興会

会 長 相 澤 和 幸
副 会 長 津久井 直 弘

豊頃酪農ヘルパー

有限責任事業組合

組 合 長 井 下 清
副 組 合 長 軍 司 正 人

豊頃町乳牛改良同志会(改選)

会 長 鈴 木 健 司
副 会 長 門 晃 嗣
副 会 長 佐 藤 巧

豊頃町乳牛検定組合

組合長理事 田 頭 保
副組合長理事 杉 岡 慎 也

豊頃町和牛生産改良組合

組 合 長 武 隈 英 和
副 組 合 長 日 下 貴 弘

豊頃町馬事振興会

会 長 宝 田 浩 二
副 会 長 原 田 哲 仁

宮農関係

豊頃町農協生き甲斐部(改選)

部 長 津久井 清 美
副 部 長 山 本 達 実

豊頃町農協青年部(改選)

部 長 鈴 木 雄 大
副 部 長 武 内 創
書 記 長 川 口 知 紘
畑作部会長 村 上 剛 丸
畜産部会長 井 下 慎 吾

ＪＡ豊頃町女性部(改選)

部 長 佐 藤 嘉 香
副 部 長 佐 竹 由香利
副 部 長 鈴 木 恭 子
すみれ部会長 愛 澤 悦 子
ミセス部会長 木 幡 恵里香
フレッシュミズ部会長
石 田 友香里

豊頃町農政協議会(改選)

執行委員長 前 田 精 一
副執行委員長 伊井田 慎 一
副執行委員長 安 達 勝 一
書 記 長 高 木 寿 一

酪農関係団体 令和5年度定期総会

豊頃町酪農振興会、豊頃酪農ヘルパー有限責任事業組合、豊頃町乳牛検定組合



4月14日、令和5年度酪農関係団体定期総会を4年ぶりに対面開催しました。

各団体議案第1号 令和4年度事業経過報告等に取り組み、議案第4号 令和5年度収支予算案等について、全4議案を審議し、全議案賛成多数で可決しました。

○豊頃町酪農振興会

会長 相澤 和 幸
副会長 津久井 直 弘
理事 鈴木 教 浩
理事 杉 岡 慎 也
理事 鹿 取 政 之
理事 鈴木 健 司
理事 軍 司 正 人
理事 井 下 慎 吾

○豊頃酪農ヘルパー

有限責任事業組合

組合長 井 下 清
副組合長 軍 司 正 人
理事 高 木 春 樹
理事 佐々木 英 幸
理事 相 澤 和 幸
理事 田 頭 保

○豊頃町乳牛検定組合

組合長 田 頭 保
副組合長 杉 岡 慎 也
理事 安 達 勝
理事 井 下 清
理事 津久井 直 弘



令和5年度定期総会 豊頃町農政協議会

4月12日、令和5年度定期総会を開催しました。新型コロナウイルスの影響で対面での開催は4年ぶりとなりました。議事では令和4年度運動経過報告、収支決算報告の承認のほか、令和5年度運動方針案、収支予算案の承認など全7議案を審議し、全議案賛成多数で可決しました。



新規就農者激励会・懇親会

6月8日、令和5年度の新規就農者2名のうち1名が参加した激励会は、豊頃町農業サポートセンターにて山口良一組合長より激励状の贈呈と当組合の概要説明を行いました。また会中には新規就農者の山崎諒さんが「父の後を継ぎたいと思い就農を決めた。農業機械を操作するのが楽しい。周囲の方に支えていただきながら少しでも早く知識と技術を身につけ家族や地域に貢献したい。」と抱負を述べました。

激励会終了後はワイズハウスにて、新規就農者を囲み青年部・女性部の役員10名と焼肉懇親会を行いました。晴天の中、集合写真の撮影後、佐藤嘉香女性部長のはなばなしい乾杯でスタートし、各団体の活動内容や活動の思い出話等で大いに盛り上がりました。最後に鈴木雄大青年部長の締めの挨拶により会を終えました。

◇ 新規就農者 ◇

やま 山	ざき 崎	りょう 諒	(山崎浩道さんの長男)
もり 森	ひろ 博	ゆき 之	(森 政巳さんの長男)



豊頃町総合家畜共進会



最高位



準最高位

5月31日、豊頃農業機械センター倉庫にて町総合家畜共進会を開催しました。18頭を出品し、十勝農業協同組合連合会酪農畜産課調査役の山中格氏による毛並みや足及び胸部の力強さなど一頭一頭じっくり審査を行いました。最高位に株式会社武隈ブリーディングファーム出品の「たけまさ60」、準最高位に青田恵一さん出品の「こすもす」が入賞しました。

なお、各部門の成績は以下のとおりです。

黒毛和種の部

- ◎第1部 (11ヶ月以上～14ヶ月未満) 未経産
 首席 こすもす (青田恵一)
 優秀賞 ななみふじ4 (株式会社 武隈ブリーディングファーム)
- ◎第2部 (14ヶ月以上～17ヶ月未満) 未経産
 首席 たけまさ60 (株式会社 武隈ブリーディングファーム)
 優秀賞 さくらこ (篠島太郎)
- ◎第3部 (17ヶ月以上～20ヶ月未満) 未経産
 首席 りゅうふく (安藤 誠)
 優秀賞 ゆりね (篠島太郎)
- ◎第4部 経産
 首席 めい (加藤 順)

第52回 十勝ブラックアンドホワイショウ

5月13日、十勝農協連家畜共進会場 (音更町) にて第52回十勝ブラックアンドホワイショウが開催され、JA豊頃町からは山口雄峰氏が3頭を出品しました。日頃より丁寧に飼養管理した自慢の牛を出品しましたが、残念ながら上位入賞とはなりませんでした。

審査員の木村吉里氏 (遠軽町) が骨格のバランスや高さ、乳器などを一頭一頭じっくりと審査を行い、グランドチャンピオンには広尾町のエステリアJローズスキツクロイドが選ばれました。



牛頭祭・入牧を実施



5月中旬より始まる町営牧場への乳用牛の入牧に先立ち、5月9日に二宮牧場の一角において (作業の安全や乳牛の育成向上のため) 放光寺住職が祈禱を行いました。

菅原裕一副町長、NOSA十勝東部支所の清水正支所長、当JAの川口修専務理事のほか、町・JA職員が参拝しました。参席者の焼香後、菅原副町長は「牧場業務に携わる皆様が入下牧や管理作業を無事に終えることを切に願っている。また入牧牛が健康に育成してほしい。」と挨拶しました。

5月17日から6月9日まで、町内2牧場で入牧を実施しました。二宮牧場411頭、湧洞牧場281頭の計692頭を受け入れ、消毒、予防接種を行い牧草地に放牧しました。下牧まで約5か月間、栄養満点の牧草をたくさん食べて大きく成長して酪農家の元へ戻ります。

また、幾千世牧場の閉鎖により、本年度は試験的に黒毛和牛60頭余りを入牧しました。対象は妊娠牛でしっかり青草を摂取し健康な子牛を出産します。また、飼料費の節減を期待します。



6月6日、農協2階研修講義室にて、十勝農協連酪農畜産課主催のサイレーシ勉強会を開催しました。当日は十勝農協連、ホクレン、普及センターの職員の方々を講師に招き、酪農家（12名）が参加しました。

今年の収穫に向けて「発酵品質を悪くしないためにできること」をテーマに、昨年産のグラスサイレーシ1番草についての振り返りや飼料分析値から見えるサイレーシの良し悪し、各農家から持ち込んだサイレーシ現物を見ての意見交換会を行いました。意見交換会では、普段、他者のサイレーシを見る機会がないため、皆さんとても興味深く意見交換を行いました。

サイレーシ勉強会 in 豊頃



青空教室『小麦』

4月14日に麦作振興会（会員80名、原田二次雄会長）が、野原隆弘さんの小麦圃場（統内地区）において青空教室を開催しました。

農業改良普及センター十勝東部支所（4月4日調べ）では本町の雪腐病は極めて少ないとし、町内平均茎数が1,000本/㎡程度であり、本年は圃場間の生育格差が大きいと、生育過程ごとの追肥の必要性について示しました。

また、ホクサン株式会社から新規農薬情報として赤カビ病と葉枯病等に効果の高いフロアブル剤（R5年試験販売）の商品の紹介がありました。



農野牛地区 青空教室

6月26日に武内哲郎さんの小豆圃場（農野牛地区）において青空教室を開催しました。

農業改良普及センター十勝東部支所（6月15日調べ）では、町内の小麦にムギクロハモグリバエの発生が確認されていることから、防除の注意喚起を示しました。

また、有機肥料（鶏糞）の活用試験を行っている圃場を実際に確認し、参加者を交えながら有機肥料活用についての意見交換を行いました。



スポーツ交流会

4月24日、フレッシュミズ部会（部会長：石田友香里）は、総合体育館でスポーツ交流会を行いました。

フロアーカーリングのルール説明と打球方法を教わり4チームに分かれて試合を行いました。小学生が振替休日ということもありお母さんと一緒に参加しました。子供たちが加わり、大変盛り上がりしました。



焼肉交流会

4月11日、ミセス部会（部会長：木幡恵里香）は、4年ぶりに焼肉交流会を開催。久しぶりの顔合わせということで、総勢21名が参加。

女性部の活動の一貫としてSDGsに取り組んでおり、余った食材を景品にビンゴ大会を行い、近況報告を交えながら交流を深めました。



花壇整備

6月12日、すみれ部会（部会長：愛澤悦子）による、農協事務所にある花壇にサルビア・マリーゴールドの花を植えました。

今年は、十弗地区が担当で永原いと地区委員を中心に約200本の花を植え、登下校の子供たちや、散歩をしている人たちの癒しを提供します。



すみれ部会 管外研修



すみれ部会（部会長：愛澤悦子）は7月13日～14日の1泊2日で札幌方面の管外研修を行いました。

1日目は、恵庭の花ロードに立ち寄り綺麗に咲いた花たちを見ながら昼食をとり、今回最大の目的である劇団四季による【リトルマーメイド】を鑑賞し、自分も海の世界に来たような感覚になりながら歌やダンスに魅了されました。夜はすすきので大宴会。美味しい料理とお酒を堪能し、日ごろの疲れを癒しました。

2日目は、ロイズカカオ&チョコレートタウン工場見学をし、エスコンフィールド北海道へ向かいました。スタジアムツアーに参加し案内人のファイターズガールから「屋根が全部開く時間は何分？」というクイズがあり、25分という速さで驚きました。よくテレビで見る新庄監督が座っているベンチに座り、気分は監督。約1時間球場内を見学しました。楽しい時間はあっという間に過ぎ帰路につきました。

22名が参加し、全員がけがなく楽しい時間を過ごすことができ、鋭気を養いました。

ミセス部会 夏季研修



ミセス部会（部会長：木幡恵里香）は、6月5日～6日の1泊2日で札幌方面の研修旅行を行いました。総勢18名と久しぶりの遠出となり、バスの中では会話が飛び交い笑い声が響いていました。始めにエスコンフィールド北海道を見学しました。ダルビッシュ有と大谷翔平の大きな壁画の前で記念撮影をし、各自で散策をしました。その日の夜は、ホテル内での大宴会となりました。その後は温泉に入り日ごろの疲れを癒しました。

2日目は、当別町にある、ロイズカカオ&チョコレートタウンを見学しました。ロイズのチョコレートができる工程を順に辿りました。

平成31年を最後に4年ぶりの管外研修となり、久しぶりの開催で皆さんとても楽しみました。

フレッシュミズ部会 夏季研修



6月1日～2日（部会長：石田友香里）1泊2日で札幌方面の研修旅行を行いました。

1日目は、赤レンガテラスの中にある鶴雅ビュッフェダイニング札幌で昼食をとり、札幌駅周辺を散策しながら買い物を楽しみました。

2日目に、ファイターズの新球場エスコンフィールド北海道に行き、球場とスタンド席の近さに驚きました。ファイターズグッズや日本ハムのフードコートなど見るところ・食べるところが多くて目移りしました。

コロナ禍で行事が制限されていましたが、3年ぶりに管外研修が行うことができました。

皆さんで出かける機会が少なかったので、久しぶりの旅行を満喫した様子でした。

青年部×農協職員交流会2023

4月21日、青年部と農協職員の交流会を開催しました。総勢55名が参加し、焼肉を楽しみながら交流を深めました。まず、青年部長が挨拶し、職員組合の委員長の乾杯でスタートしました。途中、新入職員及び新入部員の自己紹介を行いました。昨年よりも参加人数が増え、青年部と職員間、若い世代の新しい繋がりを作る良い機会になりました。鈴木雄大青年部長は、「たくさんの人に参加してもらえてすごく嬉しいです。たくさん交流を図り、楽しんで欲しいと思います。」とコメント。



下り線交流会

6月9日、浦幌町総合スポーツセンターにて、下り線ブロックスポーツ交流会が開催され、シンプルバレーを通して盟友たちが交流を深めました。JA豊頃青年部からは8名が参加し、見事優勝を果たしました。スポーツ交流の後は懇親会で更なる交流を深め、盟友同士の絆がより一層深まる機会となりました。

エネルギー
青年部

JA YOUTH



↑新入部員 山崎君の
優勝シーンはこちら



令和5年度 青年部&豊頃小学校 第1回・第2回食育授業を開催

豊頃小学校4年生16名を対象に、第1回目（5月）の食育授業を行いました。今回は、馬鈴薯、人参、玉ねぎと、子どもたちから育てたいと要望のあったナスの播種・定植作業を行いました。子どもたちは皆楽しそうな様子で作業に取り組み、



休憩中は、豊頃町産の麦茶が美味しかったようで何度もおかわりをしました。さて毎年予想外の所から生えてくる人参ですが、今年はうまく播種ができたかな…？収穫時期が楽しみです！

播種・定植から2か月が経ち、第2回目（7月）の食育授業では、前回植えた人参の間引きとトマト、きゅうり、ナスを収穫しました。自分たちが播種した人参の葉が大きく成長していることに驚いていました。間引いた小さな人参を「これ食べてみたい！」と皆で食べました。まだ少し固かったようです…。その後、収穫したトマトときゅうりを皆で美味しくいただきました！特にきゅうりは大好評。1人で2、3本と食べる子もいて、その後の給食が美味しく食べられたか心配です。最後の食育授業となる次回は、畑で採れた野菜を使ったピザでプチパーティを行う予定です！



える夢キッズクラブ 酪農体験

5月27日（土）、「第1回える夢キッズクラブ／茂岩山探検&酪農体験！」（主催：町教委）が開催され、当農協青年部の役員をはじめ畜産部会員が農業体験の講師として町内の小学生23名に農作業を伝える活動を行いました。当日は株式会社加島牧場にて酪農体験（手絞り体験・哺乳体験・餌やり体験）を行いました。

える夢キッズでの酪農体験は4年ぶりということもあり、大勢の子どもたちが参加しました。手絞りの搾乳体験では最初は恐るおそるでしたが、ミルクが出始めるととても楽しそうでした。哺乳体験では同じくらい目の線の子牛たちが哺乳器を吸う力強さに驚きつつも懸命にミルクをあげていました。子どもたちは牧場内の施設見学、哺乳体験や搾乳体験をとても楽しんだ様子で、普段農業に馴染みのない子どもたちに酪農を身近に感じてもらう機会となりました。



青年部 管内研修

7月6日（木）に管内研修を実施しました。帯広では5年ぶりの開催となる国際農機展の視察研修に24名の盟友が参加しました。会場は114団体がブー



スを構え、研修当日は4.2万人が来場する大盛況ぶりでした。農機具メーカー各社の農業機械・技術を視察する良い機会となりました。

夏季道内研修も実施（小樽－札幌）

生甲斐部

7月7～9日、2泊3日の小樽－札幌研修旅行に部員17名が参加しました。

初日は午前9時半にJAを出発し、お昼にゆにガーデンにてジンギスカンを食べた後、栗山町にある「小林酒造」を見学しました。道産米と北海道の水を使用した北の錦（日本酒）の試飲やお土産にWB Cにて優勝した栗山英樹監督の記念ボトルを購入する部員もいました。見学後は、小樽朝里クラッセホテルにて宴会・宿泊をして1日目を終えました。

2日目は、午前9時にホテルを出発し、小樽市内を自由散策しました。昼食を各自で終わらせ、エスコンフィールドへ向かいました。エスコンフィールドでは、千葉ロッテマリーンズとの試合を観戦しました。場内は現金が使えないので、対応が難しいかと思いましたが、WAON等で簡単に購入ができました。試合はファイターズが負けましたが、皆さん球場の雰囲気やグッズ等購入し、とても満足した様子でした。試合を見た後は、すすきののホテルへチェックインし、「ノアの箱舟」で夕食をとりました。海鮮や肉を目の前で全て焼いてもらい、味もおいしく皆さん大満足でした。

3日目は、午前9時にホテルを出発し、大倉山ジャンプ競技場を見学しました。実際にジャンプの練習も見学することができました。その後、千歳のサケのふるさと水族館を見学し、千歳川の水中のサケの様子を見ることができ、とても感動しました。昼食は千歳のANAクラウンプラザホテルにてランチビュッフェを堪能しました。

昼食後は帰路につき、夕張でメロンのお土産を購入し、午後5時半頃に無事JAに到着しました。

3日間を通して、小樽の温泉やエスコンフィールドの試合観戦等皆さんとても満足した様子でした。





新人研修



竹村 百桃

酪農研修では、主に搾乳や餌やりを行いました。牛と触れ合うのは初めての経験だったためとても緊張しましたが、吉田理事や相澤理事、ご家族の方々に優しく教えていただきながら、楽しく研修をすることが出来ました。目の前で見える牛はとても大きく、上手く搾乳できるか不安でしたが、声掛けをしながらの作業が大切だと学びました。酪農に関する様々なお話を伺ったり実際に体験したことで、牛がとても繊細な生き物で、生き物を扱う仕事がどれほど大変かを感じました。

畑作研修では、主に種芋の抜き取りを行いました。病気の種芋と、生育不良の種芋を葉だけで見分けるのがとても難しく感じました。わからないところは質問し、見分け方のコツを教えてくださいました。作業をする中で葉や土の状態からも雨不足がわかり、畑作にとって天候がどれほど重要かをこれまで以上に身に染みて感じました。これからの時期は気温も上がり、そういった環境で仕事をするの大変さも実感しました。

今回の研修では、吉田理事、相澤理事、植村理事、宝田理事のお宅で各1日ずつ研修をさせていただきました。短い時間ではありましたが、非常に多くのことを学んだ4日間でした。今回の貴重な経験や学びをこれからの業務に生かしていけるよう日々努力をしていきたいです。この度はお忙しい中研修をさせていただき、本当にありがとうございました。



今回の表紙を飾っていただいたのは、豊頃小学校6年生の野原玲奈さん（野原隆弘さんの長女）です。

とても暑い中、撮影にご協力いただきありがとうございました。



編集後記

今月号からいくつか記事を担当させていただきました。新しい環境に試行錯誤する毎日ですが、組合員の皆様、周囲の皆様に助けられ、充実した日々を過ごしております。

暑い日が続きますが、熱中症対策など体調管理や農作業事故にご注意いただければ幸いです。今回取材にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。 企画係 T.M

夏です！夏といえば、ビールですね。先日豊頃町商工会主催のビアガーデンが開催されました。ぼくは別用で参加できませんでしたが、たくさん楽しいエピソードを聞きました。町内の人たちが参加して、行事を盛り上げていくことができるのはとてもいいことですよね。今後もいろいろな行事があるので、みんなで協力し合って町を盛り上げていきたいですね！

最後になりますが、これから農繁期を迎え、農作業事故も多くなる時期ですので、組合員の皆様には、十分に気を付けて作業していただきたくお願い申し上げます。 企画係 T.S